

## 人権学習強調月間が始まりました

松井田中学校では、10月30日(月)～11月30日(木)までを人権学習強調月間として、人権に対する意識の高揚や人権感覚を育て磨けるような活動に取り組んでいきます。具体的には、各学級の道徳の時間に人権に関わる授業(今年度はネットいじめについて)を行ったり、人権動画の視聴を行ったり、人権標語、人権作文、人権ポスターを作成したりします。

10月30日の人権集会では、次のような話をしました。人権に対する意識が少しでも高まればいいなと思います。

今日から始まる人権学習強調月間では生徒の皆さんに「人権についてしっかり考えよう」ということと「人権に関して自分にできることを実践しよう」ということをお願いいたします。「人権に関して自分にできること」のヒントにしてもらうために、「ペイ・フォワード」という映画を紹介いたします。主人公のトレバーは、社会科の先生から「今住んでいる世界をよりよくするにはどうしたらよいか」という宿題を出され、次のように考えます。

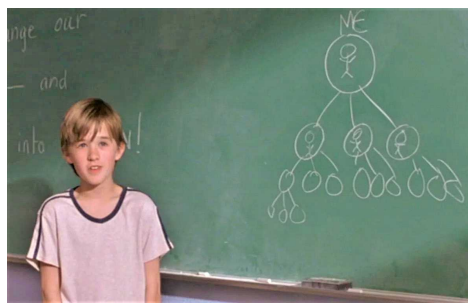


自分が受けた優しさや思いやりを他の3人に送ることで優しさや思いやりの輪が無限に広がっていくはずだ。1人が3人に優しさを送り、その3人がまた別の3人に送ると9人、9人が別の3人に送ると27人、27人が3人ずつに送ると81人、その81人が3人ずつに送ると243人…というように、『思いやりの連鎖』がつながっていき、世界がよくなっていく…

もらった優しさや思いやりをその人に返すことを「恩返し」と言いますが、それは1対1の関係です。もらった優しさや思いやりを直接その人に返すのではなく、他の人に渡すことを英語で「ペイ・フォワード」、日本語では「恩送り」というのだそうです。

松井田中学校でも、人権学習強調月間中に、「ペイ・フォワード」、「恩送り」、「思いやりの連鎖」をぜひ広げて欲しいと思います。なぜなら、人権にはいろいろな課題がありますが、優しさ(思いやり)の実践こそが、人権尊重の精神だと思うからです。

人権学習強調月間中に皆さんが実践したことを私(校長)のところまでGoogle Formで送ってください。人権学習強調月間中に一人1回は送ってけると嬉しいです。



では、人権学習強調月間中に人権についてしっかり考え、「ペイ・フォワード」、「恩送り」、「思いやりの連鎖」をたくさん実践してみてください。

生徒達の実践は、人権学習強調月間終了後に学校だよりで紹介したいと思います。

## ～生徒の感想から～

相手からもらった優しさ(思いやり)を他の相手に返す「恩送り」は、いつだってできるし、思いやりを与えることができるとてもよい行動だと思った。「人間らしく生きる」とはどういうことなのか、それを実現するには何が必要でどんな行動をするべきなのかということ意識することができた。人権学習強調月間中も、それらを意識して生活すると、よりよい月間になるのかなと思う。人権学習強調月間は、普段よりもより人権について考えるいい機会だと思うので、人権について考えて、それを普段の生活にも活かせるといいのかなと思う。(1年生)

今の自分の人権には「自由」や「平等」があるけどそれがない人もたくさんいることを再認識できた。恩送りのように一人が少し思いやりを分けるだけでたくさんの人が幸せになれるとわかった。そして自分からたくさんの人に思いやりを分けていきたいと思った。(1年生)

人権について小学校までのことも踏まえて、この機会に考えたい。思いやりをしてもらったら、思いやりを他の人にも伝播させるのは自分でできることだから、積極的にしていきたい。また、もっとできることがあると思うから考えてできるようにしたい。(1年生)

誰かに優しくしてもらったら自分も誰かに優しくすることが、優しさの輪を広げていくことにつながると感じたので、これからはそれを意識していきたい。(2年生)

人からもらった優しさをみんなに繋げていくことで、思いやりの連鎖が生まれることがわかりました。なので、私も自分から思いやりをみんなに繋げていけたらいいなと思いました。みんなの人権、自分の人権を大切にしながら生活していきたいです。(2年生)

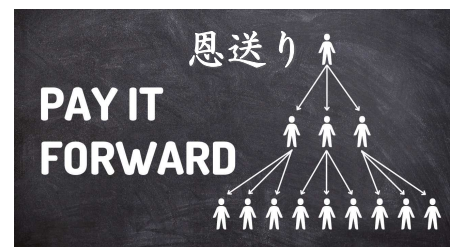
人間が生まれながら持っている「人権」について、色々な観点から考えることができた。自分ができる身近なことをして、思いやりの連鎖を増やしていきたい。(2年生)

一人の優しさをつなげることでみんなが優しくなれると感じた。受けた優しさを利益を求めず送るのは難しいことだけれどみんなが少しずつやさしさを送ることで自分も他の人もよい気持ちになれると思った。(3年生)

思いやりは一人が三人に送るだけ沢山のの人に届くと言っていたが、悪口なども同じ速さで届くと思ったので一言一言、言うことを気をつけたいと思った。(3年生)

この期間中にももらった恩をなるべく沢山のの人に送りたいなと思った。この期間に限らず、期間が終わったあとも、恩送りをしたいなと思った。(3年生)

もらった思いやりを相手に返したいと思ったことはあるが、もらった思いやりを、もらった人以外の人に返すという考え方はなかった。私も、誰かに思いやってもらったときにも、そうでないときにも、できるだけたくさんの人に優しくしたいと思った。(3年生)



人権はすべての人が生まれながらに持っているが、人種、障害の有無、女性、子供などという様々な理由で差別されてしまっていることがわかった。その人自身は全く悪いことをしていないのに、差別されるのはおかしいと思う。人が犯した問題は1人の力で解決するのは難しいため映画に出てきた少年のように1人の人が思いやりを示し、その受けた思いやりをまた別の人へと、送ることが大切だと思った。このことから私も、他の人に思いやりを示していきたいと思った。(3年生)